



シャミセニスト 寂空 -JACK-

静岡市出身、平塚育ち、現在は東京を拠点に活動しているシャミセニスト。

10代の頃、ROCKに目覚め、音楽の道を志す。

そんな中、故・高橋竹山氏や上妻宏光氏といった津軽三味線奏者にインスパイアされ、20歳の時に三味線を手にし、演奏活動をスタートさせる。

自らを”シャミセニスト”と名乗り、エフェクターを駆使したサウンドや、インド古典音楽などワールドミュージックから強く影響を受けた楽曲を制作するなど、独自のスタイルで三味線を追求し、伝統の枠からはみだした幅広い活動を国内外で展開。

これまでに各国のフェスティバルや国交行事での演奏として、アジア、ヨーロッパ、アメリカ、中東、南米など、15カ国以上での演奏経験を持ち、国内においても出雲大社平成の大遷宮、世界文化遺産上賀茂神社、伏見稻荷大社や天台宗総本山延暦寺での奉納演奏など、伝統ある建造物での演奏から、ライブハウス、ロックフェスティバルに至るまで、ジャンルレス、ボーダーレスで活動を展開している。

また、TV、映画、CMへの楽曲提供等、作曲にも力を注いでいる他、東京スカイツリーのクリスマスシーズンBGMなど、演奏家としても数々の作品にレコーディングに参加している。

2014年、津軽三味線世界大会唄付け伴奏部門、銀賞。

ギターケーブルメーカー《神鳴-KAMINARI-》エンドーサー。

ESPエンタテインメント大阪校和楽器セミナー特別講師。

TRANSIST RECORD 所属。

【受賞歴】

- 2010年度 津軽三味線全国大会 B級部門入賞
- 2011年度 津軽三味線全国大会 B級部門準優勝
- 2014年度 津軽三味線世界大会 唄付けA級伴奏部門 銀賞

【主な楽曲提供作品】

- ・映画「スリーデイボーイズ」(夏目大朗監督)挿入曲(2009年)
- ・サークルKサンクス お寿司のキャンペーン
- ・「シャリの銀次」コマーシャルソング「銀シャリ音頭」(2010年)
- ・お助け屋☆陣八(日本テレビ系列)南海キャンディーズ、しずちゃんが見守るROCKに三味線を掻き鳴らすシーンの音楽を作曲、レコーディング(2013年)
- ・古新舜監督作品「龍と踊り子」(2015年)
- ・市川千代若 特別公演「妖鬼姫」(2015年)
- ・キックボクシング現ニュージャパンキックボクシング連盟スーパーフェザー級王者、現WBCムエタイ日本統一ライト級王者、元WBCムエタイ日本統一スーパーフェザー級王者、羅紗院選手の入場曲「RASHATA」をJKで作曲/提供(2016年)
- ・イアン・トーマス監督「BOYS FOR SALE」(2017年)

【主な活動・海外公演】

- 2008年 富士ロゼシアターにて秋川雅史氏ら豪華出演陣の中、「シャンソンとクラシックの夕べ」に2年続けて出演。
- 2009年 津軽弘前を目指し、三味線を担ぎ、平塚一弘前間を往復、原付1人旅を決行。
- 2010年 初の海外、インドへ約1ヶ月の1人旅へ。タブラ奏者とタンセン・シュリワスタヴァに出会い、信仰を深める。
帰国後、スルガ銀行d-laboセミナー「シャミセンソウル〜津軽三味線で創造する音楽と出会い〜」でセミナー講師を務める。三味線デモンストラーションの他、インドの旅や出会いについて語る。
- 2011年 ・津軽三味線全国大会(弘前)B級準チャンピオンを獲得
・東日本大震災支援御礼「青森りんごキャンペーン」(台湾)
・香港政府観光主催 ワインフェスティバル「ジャパンナイト」(香港)
- 2012年 KAO=S
・アメリカ6都市ツアー
SXSW(オースティン)/Double Door(シカゴ)/Front Room Public Assemly(ニューヨーク)/The Independent(サンフランシスコ)/the Viper Room(ロスアンゼルス)/Hard Rock Cafe Las Vegas(ラスベガス)
ソロ活動
・二度目の原付一人旅。主に東日本大震災で被災した太陽沿岸沿いを幼稚園や公民館などで慰問しながら旅をする。
・FUSION CONCERT at The National Security Guard Hall(インド)
・A SPECIAL EVENING OF JAPANESE MUSIC at St Leonard's Church(ロンドン)
・MUSIC OF ASIA at Camden Palece Hotel(コーク)
・日本モンゴル外交関係設立40周年記念行事。朝青龍氏と競演を果たす。(モンゴル)
- 2013年 KAO=S
・SXSW(オースティン)
・NIPPON CONNECTION(フランクフルト)
・JAPAN UNDERGRIND at Pipeline(ロンドン)
・JAPAN EXPO(パリ)
ソロ活動
・出雲大社 平成の大遷宮奉祝行事にて奉納演奏。
- 2014年 津軽三味線世界大会にて唄付け伴奏に出場し、銀賞を受賞。

【音楽監督作品】

- ・古新舜監督作品「龍と踊り子」(2015年)
- ・市川千代若 特別公演「妖鬼姫」(2015年)
- ・イアン・トーマス監督「BOYS FOR SALE」(2017年)

【主なレコーディング参加作品等】

- ・NeoBallad 「01」「02」「03」
- ・東京ソラマチ全館放送BGM(クリスマス・お正月シーズン)
- ・ヘタリア キャラクターCD II Vol.2 日本(CV:高橋広樹)
- ・The ARTH 2ndアルバム「Dragon Planet」
- ・ヤマデロイド「アジアの海賊」(歌:山寺宏一)
- ・凜ひとえ6th シングル「秘めごと/言霊」
- ・アニメ、活撃「刀剣乱舞」DVD/BD特典音源「証」

- 2015年 ・KAO=Sがアメリカのニュース番組、CNNに特集される。
・津軽三味線×ギターDUO、JKが洋服の青山のCMに出演(J-COM提供)
・セイジ氏(ギターウルフ)主催イベントにて、来日中のTHE MUTANTSと競演。伝説のドラマー、ラット・スキヤーズ(THE DAMNED)とじょんがら節のセッションし「お前はリアルTOKYOだ!」と評価を受ける。
- 2016年 ・THE SYAMISENIST、世界文化遺産・上賀茂神社にて奉納演奏
・川中美幸氏から評価を頂き、氏のソロコンサートに出演。三味線とオリジナル楽器黄泉線の演奏を披露。
・インドデリー出身のタブラ奏者タンセン・シュリワスタヴァ氏の来日公演をプロデュース。横浜、京都、静岡、東京公演を成功させる。
- 2017年 ・インド中部を中心としたツアーをタンセン氏とスロヴァキア出身マチェイ・コレニッチ氏と共に行い、7公演を大盛況のうちに終える。現地の新聞でも取り上げられ、話題を呼ぶ。
・KAO=S、スペイン・アリカンテ開催のジャパンフェスティバル「Salón del Manga y Cultura Japonesa de Alicante」に出演。
・THE SYAMISENIST、1stMV「るろうに」発表。
発表と同時に、全国8都市、12公演の全国ツアー「ROFSK」を決行し、大成功に収める。
- 2018年 ・ラオス・ビエンチャンで行われた「JAPAN FESTIVAL2017」に和太鼓・田中まさよし氏・ヒダノ修一氏らと共に出演。
・音楽を担当した映画「BOYS FOR SALE」がオックスフォード映画祭でLGBTQ長編最優秀賞を受賞。同時にサウンドトラックがNoah Franc氏の「2017年映画音楽トップ7」に選出される。
・THE SYAMISENIST、初の海外進出。台北永楽市場で2日間に渡って行われた「日本台湾祭り」でメインアクトを務め、3日目には現地でのワンマンライブも成功させる。
・THE SYAMISENIST、二度目の訪台。淡水で行われた「BEASTIE ROCK FESTIVAL」に出演。滞在中には、現地のディレクター、制作会社によるMV撮影も行う。
・ベトナム・ハノイで開催された「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」に風魔忍者レジェンドオブ小田原の一員として参加、出演。
・台北駅地下街にて行われた静岡PRイベント「静岡再発見〜Touch The Shizuoka〜」に静岡出身の三味線奏者として出演。茶切り節や踊るポンポコリンなどを披露。